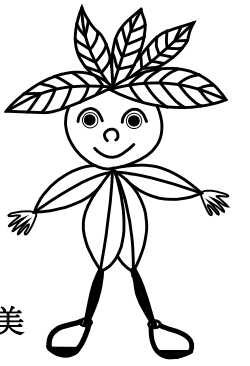


# ゆずり葉



鴨居地区社会福祉協議会

2013年11月22日発行

第47号

発行責任者 岡本 幸美

## 第十三回

### 「鴨居地区福祉まつり」特集

平成二十五年十一月三日(日)開催

#### 鴨居地区社会福祉協議会

副会長 森本 悟史

鴨居地区秋恒例の福祉まつりが今年も十一月三日(日)に、鴨居小学校で盛大に開催されました。

今年はバザーに代わり、新しくフリーマーケットにチャレンジしましたが、七つのグループに参加していただき、今までとまたちょっと違った風が流れ、大盛況でした。

また、開会式と閉会式で、鴨居小学校の五年生、六年生児童にダンスを披露してもらい、まつりが一段と華やいだものになりました。

毎年一般参加者の人数をカウントしているわけではないのですが、今年は今までに無く沢山の方に参加していただけたようで、すごいスピードで食べ物関係が売り切れになってしまいました。

福祉まつりは、五十を超える地域の団体が、展示、販売、アトラクション、そして、準備から片づけまで、一致団結することで実現できていることを、最後に付け加えさせていただきます。

#### 福祉川柳コンテスト結果

第一位 渡邊 勇 様

年齢は増え

年金減るも

福祉なり

第二位 阿部 昭雄 様

老いて知る

夫婦の絆

その深さ

第三位 山中 幸枝 様

助け合い

地域みんなの

支援から

たくさんのご応募ありがとうございました

#### ☆御礼☆

ふうせんのトウちゃんより、当日のバルーンの上 四、〇〇九円を寄付いただきました。毎年のご協力、感謝申し上げます。

## 第十三回鴨居地区福祉まつりに寄せて

### 緑区社会福祉協議会事務局長

鈴木 克芳

鴨居福祉まつりはひさしぶりでした。鴨居地区の福祉関係者、地域関係者、地元の中高校生も協力しあい、アットホーム的な雰囲気を感じさせてくれました。

福祉体験として、区社協ブースを設けていただきました。ハートバリアフリー実行委員会、なすなの会、職員も地区担当杉崎と福祉教育担当の松村が参加させていただきましたが、いかがだったでしょうか？

鴨居地区社協の「対象者にきめ細かい、丁寧で温かい福祉活動」を続けていく力にはいつも感謝、感動させられます。

そんな活動の様子が、パネルに、お店に、それぞれのコーナー、イベントに今回も出ていました。

福祉まつりの反省会も当日行い、いろいろ意見が出されたことを職員から聞かせていただきました。

来年もみんなで作る鴨居福祉まつりに期待しています。

#### 「ほっとカフェ」を終えて

##### 民生委員児童委員

副会長 鈴木道子

民生委員は福祉まつりの第一回からバザーを担当してきましたが、今年度より喫茶に模様替えをいたしました。

「ほっとカフェ」という名称で温かいコーヒー二〇〇杯分と紅茶一〇〇杯分を用意しました。一杯一〇〇円でチョコレートとティッシュをおまけに付けました。

漂う香りのせい、気候のせい、かコーヒは売れ行きが良く三台のコーヒーマーカがフル稼働でした。

一Kgのコーヒ一缶の中味がどんどん減って空になるのは家庭とは違うなあと思いました。飲み残しを捨てるバケツを用意しましたが必要なく、使用済みの粉やフィルター入れになりました。

準備や後片付け、そして開催中も気分良く行う事ができて高校生の文化祭のようで楽しかったです。

来年も今年の経験を生かして楽しく行いたいと思います。

## 福祉まつりを振り返って

### 鴨居ケアケア食卓会

宮島 恵子

十一月三日、今年の福祉まつりでは、私たちもおしるこを作り参加させていただきました。五十杯を目標に売り始め、最初はなかなか売れませんでした。がなんと完売することができました。

福祉まつりにはいつも協力させていただいて楽しく一日を過ごさせていただいています。車いすの方から子どもたちまで、楽しく参加できる素晴らしいお祭りだと思っています。

フリーマーケットに参加して

小原 修

今年の福祉まつりのフリーマーケットに初めて参加しました。

初参加で、どうなるかと思いましたが、朝から小学生がたくさん集まり大盛況でした。ぬいぐるみなどの雑貨を販売するとみんな手にとり見てくれました。結果売上にはあまり結びつかなかったですが、子ども達とのふれあいを楽しめました。

そんな中、車イスでご年配の方が来店されいくつかのぬいぐるみを手にとって楽しそうに選んでいました。あれがいいこれもいいと迷いながら、一番のお気に入りを見つけて満足してお買い上げ頂きました。そのような笑顔を見られたことで、自分も子ども達もちょっとした幸せを感じることができました。これこそが、このおまつりに参加する意義のように感じます。今後も福祉まつりを盛り上げて行きたいと思っています。



<フリーマーケット・会場の様子>



盛況！  
会場の様子

#### 福祉まつりに参加して

##### 横浜市立鴨居小学校

六年 中原 咲奈

私は福祉まつりに参加してよかったことは人の役に立てたことです。

踊り終わった後にお客さんの顔を見ると、みんな笑顔になっていました。人の役に立てたと感じた瞬間でした。

小学校生活の中で、楽しい思い出になりました。とてもよかったです。

#### 盲導犬から教わったこと

##### 神奈川県立霧が丘高校

山口瑞季

盲導犬のボランティアに参加して、改めて視力だけでなく、五感の大切さを感じました。

白杖体験や盲導犬の誘導体験を行った小学生やその親、年配の方たちへ感想を聞いてみると「怖かった。視覚障害者の方たちの気持ちがわかる」と言う人がほとんどでした。それに対して「わかってもらえるのは本当に嬉しい。ありがとう」と笑顔で返す社協の方たち。その姿を見ていたら、多くの人たちが自分から障害という壁と向き合うことになって、一人一人と輪が繋がっていくのだと気付きました。

それは人だけでなく、一番側にいる盲導犬の支えもあり、より良い信頼関係を築きあげることが出来るのだと思います。

たった一日の体験でしたが、とても良い経験をさせていただきました。

—編集後記— 今年も、多くの団体の方々を支えられて、盛況のうちに福祉まつりを開催することができました。鴨居地区社協役員一同、感謝申し上げます。今年新たなチャレンジ「フリーマーケット」はいかがでしたでしょうか。引き続き、ご支援・ご指導お願い致します